

今後の小・中・義務教育学校の在り方に関する意見交換会【概要】

<地域住民対象>

1. 内之浦校区

- (1) 日 時 令和5年8月21日(月)午後7時～
- (2) 場 所 内之浦銀河アリーナ
- (3) 参加者数 地域住民22名
- (4) 主な意見

- ・ 町長は学校の在り方に関してどう思っているのか意見を聞きたい。具体的にどういう教育を受けさせたいのか、町長の意見を聞かせてほしい。
- ・ 質問の内容が統合しなければならないのでは？と促されている感覚がした。大隅半島の他の市町を真似しなくてもいいのでは？過疎化していくまちを作っているのでは？高校がない。中卒でも就職できるような環境づくりをつくってほしい。
- ・ 統廃合といってもいろんな形があると思うが、小中学校を統合するのか。高山地区に内之浦が統廃合するのか。
- ・ 子どもが減っていくのは分かるが、町の方針があると思っていたが、今はないのですか？
- ・ 小中学校が内之浦地区からなくなると火が消えた感じになるので、学校だけは残してほしいという気持ちはあるが、もし統廃合したら学校の跡地の利用を最大限に考えてほしい。
- ・ 内之浦・岸良は少子化が続いているが、大規模な学校で教育を受けたい保護者もいれば小規模校にメリットを感じている保護者もいるので、統廃合だけではなく、越境をこえて学校を選ぶことができる考えはあるのか？
- ・ 9月に検討委員会の立ち上げとあるが、結論はいつでるのか？また、結論に関する説明会はいつするのか？結論はいつ出すのか？
- ・ 保護者の代表、地域住民の代表はどのように決めるのか？

2. 国見校区

- (1) 日 時 令和5年8月22日(火)午後7時～
- (2) 場 所 後田地区公民館
- (3) 参加者数 地域住民 4名
- (4) 主な意見

- ・ 振興会ごとの行事もできない状況。どうにかせんといかん。
- ・ 学校が岸良学園みたいに小中学校をなんとかして今後も残してもらいたい。
- ・ 学校の周りにみんな移り住んでいくのが普通であり、学校がなくなったら地域の過疎化がさらにすすむ。学校家庭地域、三位一体で都合が悪くなると地域を抜かして

しまうことがあるが、やはり教育の原点は学校ではあるが、地域の存在もなくてはならないものである。川上の学校がなくなったことで、地域が廃れて行っているのが現状である。学校がなくなることで地域が寂れてしまうのでそのことも考えてほしい。

- ただいまおかえり 子どもたちがいなくなると声掛けがなくなりとても寂しい。
- 複式になると勉強の仕方がどうなるのかと保護者の方も心配だろうし、でも国見保育園がなくなり学校までなくなってしまうと本当に寂しくなるなという気持ちと複雑な気持ちがある。こどもの声がきこえないのが寂しい。
- 神野地区は学校がなくなったことで住んでいる家が26軒が14軒しかなくなった。
- 国見小に孫が通っている。谷山迫4キロ近い距離を1人で歩かせられない。小2年12名 高山にいくとすると送迎はどうなるのか不安。
- 統合というのは何年後になるのか具体的に決まっていますか？
- 小学校は複式になっていくのは学習にさほど影響はないが、中学校になっていくと専門性がでてくるが先生方の確保はどうなっていくのか？
- 子どもたちが少ないということは若い人がいない。魅力のある仕事がない。人口減少の根本的な部分を考えていかなければならないが、町長はどのように考えているか？
- 小規模校で集団活動ができないということでしたが、子どもがインリーダーで奄美に行っている。また銀河少年団、川の少年団などで初対面で他の学校と小規模校同士の交流も学校間でしてもらえたら

3. 高山・宮富校区

- (1) 日 時 令和5年8月23日(水) 午後7時～
- (2) 場 所 町文化センター
- (3) 参加者数 地域住民6名
- (4) 主な意見

- 日本全国津々浦々人口減少とともに少子化は今後当たり前。学校を検討されるということは最終的に学校を合併する話になると思うが、町はどのような考えを持っているのか？
- 宮富校区から高山中学校まで8キロある場所があるので、通学距離が長いところの手段について考えてもらいたい。
- 小規模校のメリットデメリットがかかっている説明があるが、大規模である高山小や高山中のメリットデメリットについても説明にかいてあるといいのではないか？
- 町として人口を増やす方法はないのか？

- 学校に特色がある。教育内容に特色のあるものをやる。子ども会活動が非常に活発であるとかいう取り組みをしていては？

4. 波野校区

- (1) 日 時 令和5年8月24日(木) 午後7時～
- (2) 場 所 波野地区公民館
- (3) 参加者数 地域住民16名
- (4) 主な意見

- 空手を7年前まで波野で教えていた。その頃は50人くらい。1学年で5名もいなく、大会にでることができなくなった。運動をすすめるなら合併がいいのでは？合併すると活気がなくなるかな？と不安でいっぱいである。
- 前回出席できていないので、前回どのような意見が出たか教えてほしい。今の波野小学生・中学生みんな顔がわかる。登下校時あいさつをしたり、危ないことをしていれば、保護者に連絡をしたりできている。スクールバスになると顔が見れない。あいさつができなくなる。統廃合について、どのような形で統廃合するのか？今は小規模校で目が行き届いているが、大規模校になると先生たちの目が行き届くのか？
- 県内でも1人の卒業生でしたというニュースがある。そうやって学校が廃校になるのなら分かるが、最後の一人になるまで学校を存続させてほしい。地域でも見守ってほしいと思う。
- 統合はしかたないのかな？寂しいけど自然な流れなのかな？と私は思う。統合したとして、スクールバスに乗っていくとなれば、部活をする場合は、部活ができるように(朝練や夕練)スクールバスの便を作ってもらえるのか？親の負担が増えると困る。
- 地域の中の学校の役割。できれば残してほしい。地域の中に学校があることがあったり、Uターンで帰ってくるという位置づけ。学校がないことで帰ってこられない人も出てくるのではないだろうか。学校を残してもらえれば地域のためにもなる。
- 小規模校の良さはたくさんある。タブレットをたくさん使っていて周りに自慢をしている。1年でも長く学校を残してもらいたい。学校を存続させるためには人に住んでもらわないといけない。和田振興会では、土地を買って家を建てて定住促進を町でしていたが、今後も続けていただきたい。
- 子どもから「学校をなくさないでほしい」という意見が出た。親や保護者もなんですが、子どもたちの意見も聞いていただきたい。果たして進学した時に馴染めるのか？という思いもあるが卒業した兄弟が高校に進学したがそれなりに友達とも馴染めて大丈夫だった。

5. 岸良校区

(1) 日 時 令和5年8月25日(金)午後7時～

(2) 場 所 岸良出張所

(3) 参加者数 地域住民9名

(4) 主な意見

- ・保護者からでた意見はどのようなものであったか？近隣の自治体で同じ取り組みをしているところがあるのか？
- ・少子高齢化というのは現実的な問題である。地域に学校というものはなくてはならないものだと思っている。子どもの声を聞くことで高齢者も元気をもらっているのが現状。それぞれの学校にはメリットデメリットがあると思う。野球をしたくてもチームができないという声もきいている。でも本当の気持ちは、岸良地区には学校を残してほしいというのが本音。個性を伸ばして、先生が目も届く学校もいいのでは？このように意見を出す場を設けてもらえてありがたいと思う。
- ・山村留学生の数字を教えてください。